

2016年10月14日(金)

報道関係者各位

Japan Robot Week 2016

洗淨が拓く、モノづくり日本
2016洗淨総合展
PAN-EXHIBITION FOR WASH AND CLEAN 2016

～次世代製造技術に挑む～

**モノづくり
マッチング Japan 2016**

大地とくらし、そして未来のために。

2016土壌・地下水環境展
Exhibition for Geo-Environmental Restoration 2016

“ロボット・洗淨技術・3Dプリンタ・土壌浄化の総合展”

10月19日(水)～21日(金) 東京ビッグサイトで開催

10月19日(水)から21日(金)の3日間、東京ビッグサイトの東ホールにおいて、“ロボット”“産業洗淨”“3Dプリンタ”“土壌浄化”に関する4展示会を同時開催します。各分野の最新技術・製品に触れる3日間、ぜひご来場ください！

【 Japan Robot Week 2016 】

2年に1度開催するサービスロボットおよびロボット関連技術の専門展。
「第7回ロボット大賞」表彰式、合同展示の他、「ロボット革命国際フォーラム」
「NEDOロボット・AIフォーラム」等、注目の企画も同時開催します！

【 2016 洗淨総合展 】

30年以上にわたり開催する日本で唯一の産業洗淨に関する展示会。
自動車や金属加工等の機械洗淨など先端分野の産業洗淨機器・装置を展示します！

【 モノづくりマッチング Japan 2016 】

モノづくりの中でも注目度が高く、専門性の高い分野に絞り込んで開催。
金属部品製造を実現する3Dプリンタ、課題解決に向けた実践形式のバリ取り技術、
話題の新素材「セルロースナノファイバー」の最新技術も展示します！

【 2016 土壌・地下水環境展 】

土壌および地下水浄化に関する専門展。
土壌汚染対策に関するフォーラムを開催するほか、大手企業からコンサルまで最新の
技術・製品を展示します！

Japan Robot Week 2016

国内最大規模のサービスロボット、ロボット技術の専門展

公式 HP⇒ <http://biz.nikkan.co.jp/eve/s-robot/index.html>

(一社) 日本ロボット工業会と日刊工業新聞社は、サービスロボットおよびロボット関連技術の専門展「Japan Robot Week2016」を開催します。2年に1度開催する本展は、今年で3回目を迎え、過去最大規模となる193社・団体、465小間での開催となります。

《注目の併催事業》 詳細 URL⇒ <http://biz.nikkan.co.jp/eve/s-robot/heisai.html>

第7回ロボット大賞 表彰式および特別ステージ

日時 10/19 (水)

時間：【表彰式】10:30~11:45 【特別ステージ】13:15~17:15

会場：東3ホールメインステージ (参加無料)

国内で活躍したロボットやその先進的な活用や研究開発などを表彰します。

午後からは受賞者によるロボット開発の取り組みや最新事例などを発表します。

今年は5つの大臣賞が加わり、各分野の優れたロボットが一堂に揃います！

会場では、受賞ロボットの合同展示も行います。



ロボット革命国際フォーラム2016

日時 10/19 (水) 14:30~18:00

時間：14:30~18:00 会場：東京ビッグサイト会議棟7階 国際会議場

定員：1,000名 日英同時通訳 参加無料 主催：ロボット革命イニシアティブ協議会

IoT、インダストリー4.0をテーマに、国内外より関係者を招いて最新動向を紹介します。

日本のみならず、フランス、チェコ、中国など各国で取り組む産業のデジタル化の最新動向を紹介します。

NEDOロボット・AIフォーラム 2016

日時 10/21 (金) 10:00~17:00

時間：10:00~17:00 会場：東3ホールメインステージ

定員：500名 参加無料 主催：新エネルギー・産業技術総合開発機構

ロボット技術・人工知能技術の社会実装をいかにして進めるか。学术界、産業界の第一線で活躍中のキーパーソンから最新動向を発表。また、NEDOの新たな取り組みや支援制度をご紹介します。

=====

《出展企業検索》

☆サービスロボットおよび関連技術の注目企業が約200社出展します！

https://www.nikkan-exhibition.jp/search_top.php?lang=ja&eg=r



国内最大規模の洗淨の専門展示会

公式 HP ⇒ <http://biz.nikkan.co.jp/eve/senjyo/index.html>

(公社)日本洗淨技能開発協会、日本産業洗淨協議会と日刊工業新聞社は、『洗淨が拓く、モノづくり日本』をテーマに、「2016 洗淨総合展」を開催します。今回で 18 回目となる本展は、124 社・団体、263 小間の規模にて開催し、最新の洗淨技術を展示します。

《注目の併催事業》

●洗淨総合展 特別講演会

日時：10月20日（木）13:00～14:00

会場：東京ビッグサイト会議棟 1F レセプションホールA

『宇宙の使い方～宇宙技術が切り拓くモノづくりの未来～』をテーマに、JAXA（宇宙航空研究開発機構）新事業促進部長 松浦 直人氏による講演会を開催します。JAXA では、『産業振興』という視点からイノベーションを生み出す活動を積極的に行っています。本講演会では、新製品開発や課題解決にチャレンジする企業を、JAXA でこれまで培った技術の連携・転用等で応援する取組みなどをご紹介します。

●ファインバブル産業会（FBIA セミナー）

日時：10月21日（金）10:30～16:00

会場：東京ビッグサイト 東2ホール ワークショップ会場C

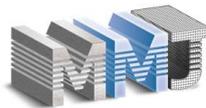
ファインバブル産業会（FBIA）によるファインバブルに関する技術セミナーを開催。ファインバブル（微細気泡）は、洗淨、殺菌、水処理など広範な分野でイノベーションを誘発すると期待されています。ファインバブル技術が実用化されている事例やその応用分野（食品、化粧品、医療・医薬品、金属工業など）について最新の情報をお伝えします。

●その他

出展企業によるワークショップをはじめ、洗淨工程へのヒートポンプの活用方法、高圧洗淨の技能や安全への意識を競うコンテストなど、今後のビジネス展開や製品の品質向上につながる企画を予定しています。

～次世代製造技術に挑む～

モノづくり



マッチング Japan 2016

金属積層 3D プリンタも登場！ユーザーの課題を解決する商談型展示会

公式 HP ⇒ <http://biz.nikkan.co.jp/eve/match/>

「3D 造形技術展」「表面仕上げ・バリ取り加工技術展」「機能材料・加工技術展」に加え、「モノづくり要素技術展」を新設し、注目の新技術と専門性の高い分野に絞り込んだ4展を開催します。開催規模は138社・団体 230小間。

＜注目の併催事業＞

●**3D 造形技術展 特別講演 『金属 3D プリンティングが拓くインダストリー4.0』**

日時：10月19日（水）13:00～14:00 会場：会議棟 6F 605・606 会議室

ドイツの大手機械メーカー、トルンプによる特別講演を開催します。新型金属 3D プリンタの紹介を中心に、3D 造形が「モノづくり」に示す新たな価値の創造を展望します。

●**機能材料・加工技術展 特別講演 『セルロースナノファイバーが拓くモノづくり』**

日時：10月19日（水）14:15～15:15 会場：会議棟 6F 605・606 会議室

次世代の高機能繊維材料として話題の「セルロースナノファイバー（CNF）」。京都大学 矢野浩之教授に CNF の構造、製造、機能化ならびに自動車部材や電子デバイスを始めとする様々な分野への利用についてご講演いただきます。

●**表面仕上げ・バリ取り加工技術展 バリ取り大学 基礎・実践セミナー&公開討論会**

日時：10月19日（水）～21日（金） 会場：東2ホール 2F 特別会場

本展共催の「バリ取り大学」（学長：北嶋弘一氏）が、参加者が今抱える課題を解決に導くセミナーや討論会、個別相談会を実践形式で開催いたします。

●**3D 造形技術展 特別企画 モノづくり推進シンポジウム**

日時：10月21日（金）13:00～17:00

会場：東京ビッグサイト会議棟 6F 605・606 会議室

IoT 社会の到来が叫ばれる中で、3D プリンティングをはじめとする付加製造技術（Additive Manufacturing）にも注目が集まっており、IoT と AM 技術の連携による「全く新しい価値をもった製品・部品」の製造に期待が寄せられています。

本シンポジウムでは、「つながるモノづくり～3D プリンティングと IoT のシナジー」をテーマに、IoT 時代における高付加価値製品製造に向けた取り組みの現状と展望に関して最新の動向をご紹介します。

大地と暮らし、そして未来のために。

2016 土壌・地下水環境展 Exhibition for Geo-Environmental Restoration 2016

最新の土壌・地下水浄化技術を一堂に展示。

公式 HP ⇒ <http://biz.nikkan.co.jp/eve/dojyo/>

土壌・地下水浄化に関する技術・製品を一堂に展示するほか、特別講演を通じて商談と販路拡大、情報交流を図ることを目的に開催します。開催規模は26社・団体90小間。

〈注目の併催事業〉

●土壌・地下水環境展 特別講演

① 「土壌汚染に関するリスクコミュニケーションの実施方法」

日時： 10月19日（水）14：00～15：00

会場： 東1ホール ワークショップ会場B

講師： 国際航業 フェロー 中島 誠 氏

土壌汚染対策を円滑に進める上で重要となる周辺住民等とのリスクコミュニケーションを取り上げ、実施事例による経験や知見も交えて、基本的な考え方や実施方法について概説します。

② 「進みはじめた土壌汚染法令整備：中国・韓国・タイ ほか」

日時： 10月20日（木）14：00～15：00 会場：東1ホール ワークショップ会場B

講師： イー・アール・エム日本 パートナー 坂野 且典 氏

今年、中国では「土十条」が公布され、タイでは一定の工場において土壌地下水汚染の調査が義務化されます。また、韓国では環境汚染による損害に厳格責任が適用されます。本セミナーではこれらの法規制について解説します。

③ 土地取引における土壌汚染紛争の実務

- 判例と土壌汚染対策法改正の最新動向を踏まえて

日時： 10月21日（金）14：00～15：00 会場：東1ホール ワークショップ会場B

講師： ベーカー&マッケンジー法律事務所 弁護士 板橋 加奈 氏

土壌汚染対策法が改正されて6年がたち、現在、次期改正に向けて環境省において検討が行われています。前回の改正後、産業界からの要望を踏まえて規制緩和と強化の両面から、工業専用地域における規制緩和や自然由来物質にかかる規制緩和などを含め幅広い議論がなされ、前回改正より大きな影響が生じる可能性もあります。このような土壌汚染対策法の現状と課題を概観するとともに、昨今の土地取引における土壌汚染紛争がどのように生じ、どのように解決され、また今後どのように予防できるのか、解説致します。

〈開催概要〉

日時：10月19日（水）～21日（金）10：00～17：00

場所：東京ビッグサイト 東1～3ホール

入場料：1,000円（事前登録者、招待券持参者、学生・団体（15名以上）は無料）

開催規模：

●Japan Robot Week2016	193社・団体	465小間
●2016 洗浄総合展	124社・団体	263小間
●モノづくりマッチング Japan2016	138社・団体	230小間
●土壌・地下水環境展 2016	26社・団体	90小間
4展合計：		481社・団体 1,048小間

 **出展者検索**

新製品の検索、実演を行う企業など、出展者検索よりご覧ください！

最新の出展者情報は、こちらより

【Japan Robot Week】 ⇒ <http://biz.nikkan.co.jp/eve/s-robot/>

【洗浄総合展】 ⇒ <http://biz.nikkan.co.jp/eve/senjyo/>

【モノづくりマッチング Japan】 ⇒ <http://biz.nikkan.co.jp/eve/match/>

【土壌・地下水環境展】 ⇒ <http://biz.nikkan.co.jp/eve/dojyo/>

※会期中は、東2ホールにプレスルームをご用意しておりますので、
ぜひご利用ください。

■リリースに関するお問い合わせ
日刊工業新聞社 業務局イベント事業部
担当：新保、改発、林
TEL：03-5644-7221
e-mail：n-event@media.nikkan.co.jp
※会期中（10月19日～21日）の連絡先
TEL：03-5530-1182（東2ホール事務局）